

主催:対人援助学会準備会
共催:立命館大学人間科学研究所
立命館大学大学院応用人間科学研究科



対人援助学会準備会

在住外国人における言語保障について

ーコミュニティ通訳の現状と課題ー

日時: 2007年12月15日(土) 16:00~18:00

場所: キャンパスプラザ京都 6F 第1講習室

(入場は無料です)

「在住外国人における言語保障について

ーコミュニティ通訳の現状と課題ー」

飯田 奈美子 氏 (多言語コミュニティ通訳ネットワーク共同代表・
衣笠総合研究機構客員研究員)

日本に定住する外国人は増加傾向にある。しかし、生活に必要な福祉や医療、教育の場面での言語保障は進んでいないのが現状である。今回、在住外国人の生活に密着したコミュニティ通訳の性質を分析することで、在住外国人の言語保障における課題を明らかにする。

略歴

飯田奈美子(いいた なみこ)

京都市福祉事務所 中国語通訳者。

大学卒業後、中国北京大学漢語中心に留学、その後北京の日系ホテルに就職。

日本に帰国後、2002年から現職に就き、主に生活保護分野の通訳を行う。対人援助場面における通訳環境が整っていないことに問題意識を持ち、2006年秋に多言語コミュニティ通訳ネットワークを設立。また、2005年秋に設立したパブリックサービス通訳翻訳(PSIT)学会事務局長としても活動。通訳業務の傍ら、中国帰国者における支援についての研究も行い、2006年立命館大学大学院応用人間科学研究科修士課程修了。現在、立命館大学衣笠総合研究機構客員研究員。また、2007年10月から開始される京都市行政通訳・相談事業(京都市外国籍市民行政サービス利用等通訳・相談事業)のコーディネーターも務める。

共著:『医療通訳入門』連利博監修 松柏社 第一部2章担当

お問合せ先: 立命館大学人間科学研究所

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

TEL: 075-465-8358/FAX: 075-465-8245 E-mail: ningen@st.ritsumeiji.ac.jp

